

【東北支部】

第1回サステナブル理工学研究センターシンポジウム

-東北大学多元物質科学研究所-

「低炭素社会の実現を考える」

東北大多元研に新たにサステナブル理工学研究センターが発足しました。素材製造、環境、エネルギーなど様々な角度から、低炭素社会の実現に向けた研究を融合的に行う組織です。今回、その研究活動紹介と低炭素社会とは何か、実現に向けた課題を考えるシンポジウムを開催いたします。多数の方のご参加をお待ちしております。

主催：東北大学多元物質科学研究所サステナブル理工学研究センター

共催：日本鉄鋼協会東北支部、日本金属学会東北支部、化学工学会、資源・素材学会

1. 日 時：12月15日（水）

2. 場 所：東北大学多元物質科学研究所材料物性総合研究棟1号館1階大会議室
（〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1）

3. プログラム（案）

9：30-9：45 「サステナブル理工学研究センター紹介」

東北大多元研：葛西栄輝

セッションⅠ：低炭素への素材製造研究からのアプローチ

9：45-10：30 基調講演Ⅰ「低炭素社会実現の意義」

京都大学経済研究所：一方井誠治

10：40-11：20「金属資源の効率的循環による低炭素社会への貢献」

東北大多元研：柴田悦郎

11：20-12：00「低炭素・脱炭素を基盤とする鉄鋼プロセスの将来像」

東北大多元研：有山達郎

13：00-13：40「製鉄原料処理プロセスの低炭素化に向けた課題」

東北大多元研：葛西栄輝

セッションⅡ：クリーンエネルギーの新基盤技術

13：40-14：25 基調講演Ⅱ「エネルギー技術から見た低炭素社会実現の課題」

産業技術総合研究所：大和田野芳郎

14：25-15：05「低炭素社会にむけた高信頼性リチウムイオン電池への道」

東北大学多元研：河村純一

15：20-16：00「固体酸化物燃料電池と地球環境・その四半世紀とこれからの展開」

東北大多元研：水崎純一郎

16：00-16：40「高容量・高出力型二次電池開発に向けたナノテクの有効性」

東北大多元研：本間 格

研究交流会（於：片平キャンパス内）17：30-19：00

参加申し込み・問い合わせ先：東北大学多元物質科学研究所 有山達郎

〒980-8577

仙台市青葉区片平2-1-1

TEL&Fax:022-217-5156

E-mail: ariyama@tagen.tohoku.ac.jp